

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2022年5月12日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	災害派遣精神医療チーム(DPAT)の一員として児童精神科医の参加する意義について ～令和3年熱海土石流災害における支援経験
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	伊藤 一之
研究期間	2021年7月～2021年8月
対象者	2021年7月に発生した熱海市土石流災害の被災者の方々を対象にしています。
当該研究の意義・目的	地震や豪雨などの災害に対して、心のケアを目的として災害派遣精神医療チーム(DPAT)が活動しています。今回、令和3年7月に熱海市で発生した土石流災害に対して静岡DPATが派遣され支援活動を行いました。研究責任者が派遣された7月14日、16日の活動を中心に支援活動を振り返り、DPATにおける児童精神科医が参加する意義について検討しました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの災害診療記録(県庁が保管)、静岡県障害福祉課作成の活動概要の資料、精神保健医療版 J-SPEED 集計報告書から次の情報を調査します。 ・背景因子(性別、年齢。年齢については「30歳代」「幼児期」など個人が特定できないような配慮を行いました) ・診療内容(個人が特定できないような配慮を行いました) ・支援活動全体(統計データを基にしました)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考える範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院　こころの診療科　伊藤 一之 代表 054-247-6251